

国際コミュニケーションコースの教育課程の構成と卒業要件（2025 年度以降入学者）

国際コミュニケーションコースの教育課程及び卒業要件の概要は、以下のとおりです。

区分	必修	選択 必修	選択	区 分 計	備考
基礎教養科目群	10	4	16	30	
一般教養科目	－	－	16		
語学・多文化理解科目	8	4			【必修】「英語Ⅰ・Ⅱ」「ビジネス英語入門Ⅰ・Ⅱ」 【選択必修】「●●語Ⅰ・Ⅱ」
キャリア科目	2	－			【必修】キャリアプランニング
専門基礎科目群	16	6	18	40	
国際関係学科共通科目	2	－	8		【必修】「多文化共生論入門」
国際関係コース科目	－	－			
国際コミュニケーションコース科目	10	6	10		【必修】「コミュニケーション学概論」「言語学概論」「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「エッセイライティングⅠ」 【選択必修】「●●語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」及び「●●語読解Ⅰ・Ⅱ」
演習科目	4	－	－		【必修】「スタディスキルⅠ・Ⅱ」
専門科目群	12	0	28	40	
国際関係コース科目	－	－	(注)		
国際コミュニケーションコース科目	－	－	(注) 20		
演習科目	12	－	－		【必修】「国際コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ」、「国際コミュニケーション専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」
自由選択科目	－	－	10	10	①各科目群の卒業要件単位数を超えて履修するもの、②地域政策学部科目のうち国際関係学部生が履修可能な科目
卒業研究	4	－	－	4	
計	42	10	72	124	

※●●語＝中国語、韓国語、ロシア語

※自由選択科目の要件単位数を超えて修得した単位は、卒業に必要な 124 単位に含まれない

「要件外（自由科目）」の単位として算入されます。

（注）専門科目群 選択科目 20 単位と 8 単位の表記について

専門科目群の選択科目について、20 単位は国際コミュニケーションコース科目から選択し、8 単位は、国際関係コース科目または国際コミュニケーションコース科目の中から選択して履修しなければなりません。

(留学生用)

区分	必修	選択必修	選択	区分計	備考
基礎教養科目群	10	8	12	30	
一般教養科目	－	－	12		【必修】 「英語Ⅰ・Ⅱ」「ビジネス英語入門Ⅰ・Ⅱ」 【選択必修】 「日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」 【必修】 キャリアプランニング
語学・多文化理解科目	8	8			
キャリア科目	2	－			
専門基礎科目群	16	0	24	40	
国際関係学科共通科目	2	－	(注1) 14		【必修】 「多文化共生論入門」 【必修】 「コミュニケーション学概論」「言語学概論」「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」「エッセイライティングⅠ」 【必修】 「スタディスキルⅠ・Ⅱ」
国際関係コース科目	－	－			
国際コミュニケーションコース科目	10	－			
演習科目	4	－	－		
専門科目群	12	0	28	40	
国際関係コース科目	－	－	(注2) 8		
国際コミュニケーションコース科目	－	－			
演習科目	12	－	－		【必修】 「国際コミュニケーション演習Ⅰ・Ⅱ」、「国際コミュニケーション専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ」
自由選択科目	－	－	10	10	①各科目群の卒業要件単位数を超えて履修するもの、②地域政策学部科目のうち国際関係学部生が履修可能な科目
卒業研究	4	－	－	4	
計	42	8	74	124	

※留学生が、基礎教養科目群の北東アジア言語科目（海外中国語研修、海外韓国語研修、海外ロシア語研修を除く）を履修した場合は自由選択科目とし、専門基礎科目群の北東アジア言語科目を履修した場合は選択科目とする。ただし、ダブルディグリー生については別途定める。

(注1) 専門基礎科目群 選択科目 10 単位と 14 単位の表記の説明

演習科目を除く専門基礎科目群の選択科目について、10 単位は国際コミュニケーションコース科目から選択し、14 単位は、国際関係学科共通科目、国際関係コース科目、国際コミュニケーションコース科目の中から選択して履修しなければなりません。言い換えると、24 単位を選択科目とするが、そのうち 10 単位は国際コミュニケーションコース科目から選択しなければ

なりません、残り 14 単位は国際関係学科共通科目、国際関係コース科目、国際コミュニケーションコース科目の中からどれを選択してもよいという意味です。

（注 2）専門科目群 選択科目 20 単位と 8 単位の表記について

専門科目群の選択科目について、20 単位は国際コミュニケーションコース科目から選択し、8 単位は、国際関係コース科目または国際コミュニケーションコース科目の中から選択して履修しなければなりません。